

みんなにやさしい

# 避難所づくり

参加無料

8.29 木

10:00～15:00

託児付き

子育て・介護・看護…

様々なハンディを抱える人が暮らす地域の防災について考えます。  
避難所体験を通して、誰もが安心できる避難所づくりについて、  
みんなで共有します。

午前 講義

## 住民主体の避難所づくり

～熊本地震益城町避難所での支援から

NPO法人益城だいすきプロジェクト  
きままに 代表理事

吉村静代さん



昼食

防災食の試食

■対象：防災に関わる方・関心のある方、ボランティア、男女共同参画地域推進員、高校生や学生、市町職員等

■受講料：無料 ■定員：30名（抽選）

■一時保育：お子さんひとりにつき200円  
（満6ヶ月～小学校3年生）

■申込締切：7/30（火）

■申込方法：電話、FAX、HPの申込みフォームより  
または直接ご来館ください

※希望者多数の場合は抽選。締切後1週間程で抽選  
結果を郵送します。

午後 避難所設営体験

## 実践！みんなにやさしい避難所運営

女性・子ども・高齢者・障害者、衛生問題の視点  
から

○避難所レイアウト訓練（間仕切り・更衣室・授乳室・  
要配慮者スペース、寝床、本部等）

○トイレ・衛生対策訓練 など

進行 宇都宮大学地域デザイン科学部附属

地域デザインセンター コーディネーター 土崎 雄祐さん

協力 NPO法人栃木県防災士会 女性防災士



□主催：栃木県 □協力：国立大学法人宇都宮大学、特定非営利活動法人栃木県防災士会

会場  
お申込み  
お問合せ

パーティとちぎ男女共同参画センター

〒320-0071 宇都宮市野沢町4-1 （公財）とちぎ男女共同参画財団

☎ 028-665-7706

FAX：028-665-7722

9～17時受付（月曜日・祝日休館）



パーティHP



申込フォーム

## 【講師 吉村静代さんプロフィール】

1992年地域づくりボランティア団体「益城まちおこし塾」を結成後、97年の阪神淡路大震災を教訓に「防災ボランティア益城」を結成。ボランティアやイベントの開催など、地域に根ざした活動を多数展開。2016年4月に発生した熊本地震の際には、指定避難所である益城町立益城中央小学校の体育館に4か月間避難した。「主役はわたしたち～明るく楽しい避難所 きままに～」をモットーに行政やボランティアに頼るだけでなく「できる人が、できることを、できたしこ（できた分）」を合言葉に避難所を自主運営に切り替え、そこで培ったコミュニティを仮設住宅・災害公営住宅へコミュニティをつないだ。防災士。



携帯電話からの  
お申込みはこちら→



## パーティ防災フォーラム申込書

※受付は4月3日（水）から

宛先：(公財)とちぎ男女共同参画財団 啓発支援課宛

FAX：028-665-7722 ※誤送信にご注意ください

① ふりがな		③ 昭和・平成	
② お名前		生年	
④ 性別		⑤ パーティ講座へのお申込みは	
女・男・( )		初めて・以前にもある	
⑥ ご住所 (必須)		〒 -	
⑦ お電話 (必須)		自宅・勤務先 : - - 携帯 : - -	
⑧ メールアドレス (必須)			

⑨ ご所属や活動領域・参加動機等	・自治会や自主防災会 ( _____ 市・町 _____ 地区)
	・ボランティア ( _____ ) ・男女共同参画地域推進員
⑩ 一時保育	・市町職員 ( _____ 市・町 _____ 課) ・社会福祉協議会 ( _____ 県・ _____ 市・町)
	・学校名や学科等 ( _____ )
	・その他 ( _____ ) (参加動機) _____
一時保育を 【 希望する ・ 希望しない 】	
●希望する方はお子さんの人数とお名前・生年月日・性別を記入ください	人数： _____ 人
(ふりがな)	
お名前	生年月日 H・R 年 月 日 生まれ 性別 ( _____ )
(ふりがな)	
お名前	生年月日 H・R 年 月 日 生まれ 性別 ( _____ )

※お申込時にいただいた個人情報は講座に関するご連絡やセミナーのご案内以外の目的には使用いたしません。

※FAX、ホームページよりお申込みの方には、3営業日以内にFAXやメール等で受付完了の返信をいたします。

返信が届かない場合はお申込みが完了してない可能性がありますので、お電話等でご確認ください。